

さがえ

市議会だより

No.121

2014年4月20日



寒河江子ども議会2014開催!

2月1日、市商工会青年部主催による「寒河江子ども議会2014」が行われました。市内小学校6年生各クラス代表1名、議長1名の計19名が参加。本会議さながらの凛とした雰囲気でした。

- 発行 寒河江市議会
- 編集 さがえ市議会だより編集委員会

この市議会だよりの用紙は再生紙を使用しています。

3月定例会

3月定例会は、2月28日から3月19日までの20日間の会期で開かれ、補正予算4件、新年度予算11件、条例改正11件、条例制定2件、議会案条例制定2件、その他3件、請願3件の合計36案件を審議した結果、33議案は原案のとおり可決となり、請願3件は不採択となりました。



議案等に対する 主な質疑等

防災行政無線整備工事請 負契約の締結について

議員 この契約での工事数と聴こえない所の対応は。

答弁 消防ポールなどを活用して67カ所になります。気象などの条件で聴こえない所も出る可能性があります。その場合、各町会に個別受信機を配布して、すぐに町会長に連絡が入るようにし、その他、緊急エリアメールや、広報車などで対応していきます。

議員 実際にできた設備を試して状況をみるのか。

答弁 設置した場所の放送の試験については、毎日、定時に鳴らすという事も考えています。

さがえ産の酒で乾杯を推進 する条例の制定について

議員 もう少し市民の意見を聞く時間がほしいので、継続審査をお願いしたい。

議員 本市には蔵元が3つもあり、色々な焼酎やワインなども造られており、是非賛同いただきたい。

平成25年度市立病院事業 会計補正予算(第2号)

議員 病院患者の動向は。

答弁 平成25年4月から平成26年1月まで、一般病床、療養病床合わせた病床利用率は56・8%になりました。一般病床では52・9%、療養病床では68・5%です。また、24年度の病床利用率は、52・8%でした。
今年度1月現在で約千八百人昨年度より多くなっています。

予算特別委員会

主な質疑

平成25年度一般会計補正 予算(第5号)

議員 地域の元氣臨時交付金と市道整備事業債、県単独道路改良事業債、山西米沢線整備事業債との関連は。

答弁 地域の元氣臨時交付金は、平成25年度当初予算に計上した起債事業で、補助金の交付決定のなったものについて使用するものです。事業の起債部分について、地域の元氣臨時交付金で財源の振り替えをするというものです。

議員 病院費について、今回1億7千万円補正し、6億8千万円となった。平成24年度6億3千万円より5千万円多く繰り出しているが、繰出し基準内の額と基準外の額は。

答弁 平成25年度の繰り出し基準内の額は3億4千4百万円。基準外の額は3億3千6百万円となり、合計6億8千万円になります。

議員 寒河江公園の道路整備は、成人病検査センターの所から上がっていくのか。

答弁 今のところを広げると勾配が急ですので、成人病検査センターよりも少し北側、渋谷会館寄りの方からとなります。

平成26年度一般会計予算

議員 使用料及び手数料の中には、消費税の増税分は転嫁されているのか。

答弁 増税分は反映されていません。すぐに10%の税率の改正が出てくることも考慮しました。

議員 現在の避難者の人数と内訳は。

答弁 3月6日の時点で、本市に避難している方は、226名。未就学が37名、小学生が31名、中学生は5名です。

議員 小中学校のパソコンの台数と洋式トイレをウォッシュレットにした場合の価格の差は。

答弁 パソコンについては全学校に1クラス分は配置するようにしています。洋式トイレをウォッシュレットにした場合、1台につき10万円ぐらいかかり増しになります。

議員 コミュニティ活動育成補助金は、神輿の修理代

このことだが、今回が初めてか。

答弁 修理については、新規購入から10年以上のものになり、今回が初めてという事ではありません。

議員 保育所緊急整備事業補助金の具体的な内容は、

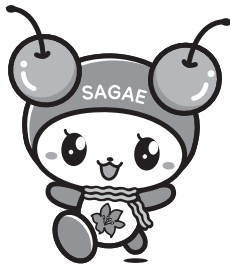
答弁 2カ所の整備を考えています。1つは、現在認可外保育園施設の「あおぞら保育園」で、定員が30名、対象が0歳から2歳までです。認可保育所になるには、調理施設の整備が必要になるため増改築を行い、木造平屋建て延べ床面積185・34㎡となる施設を計画しています。

もう1つは、「さがえさくらんぼ子供園」で、現在認可外保育園施設ですが、その空き地に木造2階建て床面積558㎡の施設の新築を計画しており、定員78名で平成27年度から認可保育所としてスタートします。そこには、病後児保育の施設も整備していくことで、

現在、県と協議中です。

議員 住宅建築推進事業補助金は、昨年度より2千万円減額で、子育て定住住宅建築補助金は倍増の4千万円となっているが、様々な兼ね合いを勘案してのことか。

答弁 住宅建築推進事業補助金については、平成22年度から4年間実施し、1,224件の利用がありました。昨年、子育て定住住宅建築補助金の方が20日間で終了したとのことですので、全体の枠は変更せず、子育て定住の方を拡充していく必要があるのではないかと、計上させていただきます。



賛否表(3月定例会) (全会一致での賛成による可決以外の表決を掲載しています)

議案名	議員氏名等																	
	2 阿部清	3 遠藤智与子	4 後藤健一郎	5 太田芳彦	6 國井輝明	7 沖津一博	8 工藤吉雄	9 杉沼孝司	10 辻登代子	11 荒木春吉	12 新宮征一	13 佐藤良一	14 内藤明	15 高橋勝文	16 川越孝男	17 那須稔	18 木村寿太郎	
議第5号 平成26年度寒河江市一般会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第6号 平成26年度寒河江市公共下水道事業特別会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第9号 平成26年度寒河江市国民健康保険特別会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第10号 平成26年度寒河江市後期高齢者医療特別会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第11号 平成26年度寒河江市介護保険特別会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第14号 平成26年度寒河江市立病院事業会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第15号 平成26年度寒河江市水道事業会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第19号 財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第30号 寒河江市道路占用料条例の一部改正について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号 要支援者への予防給付を市町村事業へ移行するなどの改正に反対する意見書の提出に関する請願	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○	●	●	
請願第2号 労働者保護ルール改悪反対を求める意見書の提出に関する請願	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	○	●	●	
請願第3号 特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書の提出に関する請願	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	○	●	●	
議会案第2号 さがえ産の酒で乾杯を推進する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	○	

○は賛成 ●は反対 ▲は棄権

3月定例会の提出議案と採決結果

議案番号	議案名等	採決結果
議会案第1号	寒河江市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定について 長期疾病等により活動できない議員の報酬及び手当を減額するもの	全会一致で可決
議第1号	平成25年度寒河江市一般会計補正予算(第5号) 国の経済対策に係る事業費及び病院事業会計補助金等を追加するもの	全会一致で可決
議第2号	平成25年度寒河江市介護保険特別会計補正予算(第3号) 保険給付費の増加による介護サービス等諸費などを追加するもの	全会一致で可決
議第3号	平成25年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計補正予算(第1号) 介護認定審査会の審査判定会議の開催件数減少に伴う減額をするもの	全会一致で可決
議第4号	平成25年度寒河江市立病院事業会計補正予算(第2号) 収益減に伴う他会計補助金等の追加をするもの	全会一致で可決
議第5号	平成26年度寒河江市一般会計予算	多数で可決
議第6号	平成26年度寒河江市公共下水道事業特別会計予算	多数で可決
議第7号	平成26年度寒河江市浄化槽整備事業特別会計予算	全会一致で可決
議第8号	平成26年度寒河江市簡易水道事業特別会計予算	全会一致で可決
議第9号	平成26年度寒河江市国民健康保険特別会計予算	多数で可決
議第10号	平成26年度寒河江市後期高齢者医療特別会計予算	多数で可決
議第11号	平成26年度寒河江市介護保険特別会計予算	多数で可決
議第12号	平成26年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計予算	全会一致で可決
議第13号	平成26年度寒河江市財産区特別会計(高松、醍醐、三泉)予算	全会一致で可決
議第14号	平成26年度寒河江市立病院事業会計予算	多数で可決
議第15号	平成26年度寒河江市水道事業会計予算	多数で可決
議第16号	寒河江市特別職に属する者の給与等に関する条例の一部改正について 農業地域連携推進員等の設置及び診療報酬点検専門員の廃止等をするもの	全会一致で可決
議第17号	寒河江市長等及び一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部改正について 市長等の給料減額期間延長及び一般職の管理職手当減額措置の終了	全会一致で可決
議第18号	寒河江市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について 災害派遣手当の支給対象範囲の拡大及び給料の号給を調整するもの	全会一致で可決
議第19号	財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について 消費税法の一部改正に伴い、使用料について所要の改正をするもの	多数で可決
議第20号	寒河江市地域経済活性化基金条例の制定について 地域の元気臨時交付金の管理を明確にするもの	全会一致で可決
議第21号	寒河江市低開発地域工業開発地区固定資産税課税免除条例等の廃止について 固定資産税の課税免除期間が終了することに伴い条例の廃止をするもの	全会一致で可決
議第22号	寒河江市社会教育委員条例の一部改正について 社会教育委員の委嘱の基準等について所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第23号	寒河江市青少年問題協議会設置条例の廃止について 地域主権改革一括法の施行に伴い本条例を廃止するもの	全会一致で可決
議第24号	寒河江市総合福祉保健センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について 総合福祉保健センター内施設使用料等の一部改正をするもの	全会一致で可決
議第25号	寒河江市高齢者寿賀祝品等支給条例の一部改正について 長寿社会の進展に対応するため、所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第26号	寒河江市障害程度区分判定審査会の委員の定数等を定める条例の一部改正について 障害者総合支援法の一部改正に伴い、所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第27号	寒河江市市民浴場に関する条例の一部改正について 東日本大震災の被災者等に対し、使用料減免期間を延長するもの	全会一致で可決
議第28号	寒河江市工場立地法に基づく地域準則を定める条例の制定について 工業専用地域内の緑地面積率等の緩和を図るもの	全会一致で可決
議第29号	寒河江市中心市街地活性化センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について フローラ・SAGAEの指定管理者制度導入に伴い、所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第30号	寒河江市道路占用料条例の一部改正について 消費税法及び道路法等の一部改正に伴い、所要の改正をするもの	多数で可決
議第31号	寒河江市防災行政無線整備工事請負契約の締結について 請負契約の締結について、議決を経ようとするもの	全会一致で可決
請願第1号	要支援者への予防給付を市町村事業へ移行するなどの改正に反対する意見書の提出に関する請願	少数で不採択
請願第2号	労働者保護ルール改悪反対を求める意見書の提出に関する請願	少数で不採択
請願第3号	特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書の提出に関する請願	少数で不採択
議会案第2号	さがえ産の酒で乾杯を推進する条例の制定について	全会一致で可決



辻 登代子
議員

お年寄りが安心して暮らせるまちづくりについて

高齢化に伴い高齢人口が年々増加傾向にあり、本市では、平成27年度には、人口の約3割に達すると見込まれる。高齢者になっても住み慣れた地域の中で健康で安心して生きがいを持って暮らせる社会づくりを目指し、今年度新規事業として実施される元気高齢者づくりポイント制度について伺いたい。

- ①ポイント制の内容と目的について
- ②ボランティア活動に対しポイントを付与することのだが、どのようなものか

市長 ①65歳以上の方がボランティア活動や介護予防教室等へ参加した場合、ポイントがもらえ、市中心商店街連合会が発行する「ほくほく券」と交換できる制度で、高齢者の健康と生きがいづくり、介護予防や社会参加の促進、ほくほく券の利用拡大による商業

振興がねらいです。
②ボランティア活動は、特別養護老人ホームや市立病院など特定の施設での活動を予定しています。

デマンドタクシーの運行について

- ①現在の登録者数と傾向について
- ②利用率のアップについて
- ③新規登録の方法は

市長 ①運行実施中の5地区での今年1月末現在の登録者は、1,957名で、開始時点に比べ644名増加し、地域の住民に占める割合は30%です。②利用実態は病院への通院等が8割弱と移動手段のない高齢者の足となっており、今後も利用増に努めていきます。



利用者が増加しているデマンドタクシー

③市役所等にある登録申請書に記入し、市が発行する利用者証により前もって予約して利用できます。



太田 芳彦
議員

学童保育について

寒河江中部小学校区にある「わんぱくクラブ」の移転について伺いたい。昨年12月の全員協議会において、第一、第二わんぱくクラブ施設移転の説明があったが、六供町に新しい施設を建設したいとの内容だった。

- ①どういう経緯であの場所になったのか
- ②施設が建設される土地の形状が、道路から見ると南に傾斜しており、高低差は相当あるように感じるが、高低差を無くし道路とフラットにする考えか

市長 ①第一、第二わんぱくクラブが平成26年度に、第三わんぱくクラブが平成27年度に建設したい旨の実施計画書であったが、建屋の位置や施設以外のレイアウトは

④現在ある建物の解体、土地の整備、建設に係る予算は

性の面でも課題があり、対応策について検討していたところ、土地の所有者より寄付の申し出がありましたので、保護者会とも相談した結果、善意を受け入れ、そこにわんぱくクラブの施設を新築・移転することになったものです。

- ②当該土地は、全体的に北側から南側にかけて傾斜があり、また宅地部分と畑部分に1m以上の段差があります。このため、畑の大部分については、現在の高さ程度に抑え、屋外の遊び場として活用したいと考えております。

③市道に面した敷地北側には駐車スペースとわんぱくクラブの施設を配置し、南側は遊び場として活用したいと考えています。
④平成26年度においては、約8千5百万円の予算を見込んでいます。



現在のわんぱくクラブ



阿部 清
議員

高齢化社会における地域づくり

①老人福祉センターは、ゆつくり楽しめる施設だが、現在、畳の部屋しかない。ダンスをするためのフロア設置や映画鑑賞・娯楽などで座る時の中座椅子により、膝に負担が掛からない対策について伺いたい。

②若者等のリーダー育成について、近年生活が多様化し、地域にある各種団体の役員選出に苦勞しています。高齢社会化していく中、将来を見据えた男女共同参画による地域を担う若者から高齢者までのリーダー育成について伺いたい。

市長 ①ダンスができるフロアの確保のためには、集会所等を畳敷きからフローリングに改修する必要があり、現在多くの方が畳を利用していたりいる現状からすると難しい面があると考えています。中座椅子につきましては、現在20脚用意しておりますが、順次増やしていきたいと思えます。

②現在、市では女性の人材育成の推進等を盛り込んだ「男女共同参画計画」の策定を進め、女性リーダーの育成に取り組みとともに、7月に市民講座「寒河江さくらんぼ大学」を開設しますので、多くの方から受講していただき、その中から地域を担うリーダーが出てくることを期待しております。



男女共同参画で地域づくり

さくらんぼ観光看板設置について

平成26年度、山形デスティネーションキャンペーンが実施され、多くの観光客が訪れる。観光客誘客のため、高速道路の降り口、国道48号線仙台側、国道112号線に「日本一さくらんぼの里さがえ」の看板設置について伺いたい。

市長 看板の大きさなど、屋外広告物条例等による制約も考えられますので、効果的なものが設置できるか調査し検討してまいります。



遠藤智与子
議員

「子ども子育て支援新制度」で寒河江市の保育環境はどうなるのか

昨年8月、子ども子育て支援関連三法が成立し、新制度の施行スケジュールが決まった。来年4月からの実施に向けて、遅くとも今年9月までに条例をはじめ様々な事項を決めなければならないが以下について伺いたい。

①市「子ども子育て会議」で検討された内容について

②事業計画の基本的考え方と内容について

③市で策定する条例の内容について



子育てしやすい環境づくりを

市長 ①これまで2回開催し、ニーズ調査の実施方法や次世代育成支援行動計画の進捗状況等について審議しております。

②事業計画

は、平成27年度から平成31年度までの子育て支援の需給計画として策定するもので、平成26年度中に策定します。

③保育所等の子ども・子育て支援新制度の給付対象施設や事業者が適切な運営を行うための基準を定めるものです。

高齢者の福祉について

認知症の方の在宅介護は筆舌に尽くしがたい大変さがあるが、以下について伺いたい。

①入所待機者の解消のため特別養護老人ホームの増設について

②「認知症かかりつけ医」や「認知症サポート医」を活用し市民が相談しやすい環境づくりについて

市長 ①平成26年度に行う第6期介護保険事業計画策定の中で、ニーズ調査の結果を踏まえ、適正規模な整備を検討してまいります。

②認知症について、市民が相談しやすい環境の整備は、在宅医療、介護を推進するため必要ですので、寒河江市西村山郡医師会と連携を図り、市内の病院、診療所の協力をいただき対応してまいります。



杉沼 孝司
議員

中央工業団地への企業誘致と 振興策について

①第四次拡張用地への企業誘致の見通しはどうか。
②人口減少の抑制や定住人口の増加と経済の活性化を図っていくため、今後の工業団地の振興はどのように考えているか。
③工業団地へのアクセス道路となっている市道柴橋平塩線と工業団地柴橋線は交通量が多い割に道幅が狭い。交通アクセス向上のため、市道を改良すべきと思うがどうか。

④長年地元と市民、工業団地への通勤者より強い要望のある平塩橋の架け替えをすべきと思うがどうか。



架け替えが望まれる平塩橋

市長 ①現在5社から引き合いがあり、以前よりは設備投資の動きが出てきております。

②緑地面積率の緩和や公園整備など、魅力ある工業団地を売りにして誘致活動を展開してまいります。

③この道路は、歩行者に危険であり、整備の優先度も高い路線でありますので、平成26年度から歩道整備を含めた道路拡幅事業に着手してまいります。

④平塩橋を含めた道路整備を山形県に引き続き要望を行いながら、市独自の対応などについても検討してまいります。

山形デスティネーションキャンペーンの誘客対策について

今年6月14日より実施される、山形デスティネーションキャンペーン。本市ではどのような誘客対策をとるのか。

市長 観光客の招致を推進する好機と捉え、山形DCガイドブックへ朝摘みさくらんぼ等本市の魅力を掲載し、新たなイベントとして慈恩寺の秘仏御開帳や三重塔のライトアップ、ゆめタネ会場等への観光ガイド配置、JR利用者への二次交通支援を行ってまいります。



新宮 征一
議員

指定管理者選定基準の見直しについて

指定管理者制度は平成18年に導入され、今年度は新規契約も含め19件26施設が指定管理者による管理運営となるが、管理団体の選定基準について伺いたい。

財務の健全性や実績など管理能力の評価や適切な維持管理に係る経費縮減など多面的な項目についての評価基準を基に選定されるが、類似施設の業務委託による管理実績よりも異分野であっても指定管理者の実績の方が高い評価となっている。それぞれの持っているノウハウの活用のためにも、もっと専門性を重視すべきではないか。

市長 指定管理者制度は、民間事業者等が有するノウハウや発想で施設の効用を最大限に活用し、住民サービスの向上に対応するものです。指定管理者の候補は、庁内の審査選定委員会で、一定の評価基準により施設を管理する能力等を総合的に評価し選定しています。

評価基準については、これまで同様改善すべき点は見直しを行い、より良い制度となるようにしていきます。

公設駐車場の管理について

①本町、駅前駐車場の有料化後の利用状況と利用者の反応について
②駅前駐車場の有料化により駅前広場の駐車が増えている。当初は駅前広場も有料化するとの説明であったが、その後の対応について

市長 ①長時間駐車もなくなり、いつでも駐車できる状況で、苦情やトラブルはありません。

②駅前広場への機械導入には、地下埋設融雪装置の改修や可動式駐車場周囲柵等の初期投資に想定以上に経費がかかり、費用対効果の面で再検討しています。当面は現在の早朝の

管理体制を続けながら、駐車指導員の増強なども含め検討してまいります。



有料化された本町駐車場



内藤 明
議員

通学路の安全確保について

①市道のなかで通学路に指定され、学校関係者や地域から危険箇所と指摘で、改善・改修等の要望が出されているのは、いくらあるのか伺いたい。

②その中で、緊急を要すると認識しているところはどこか。

③柴橋平塩線の改修については、平成26年度の予算に計上され、長生園近くの十字路から柴橋方面に向かって改修に着手するとしているが、完成目標年度は。



拡幅される柴橋平塩線

市長 ①町内会やPTAからの要望と通学路の合同安全点検箇所を合わせて現在16カ所です。
②市道若葉町陵南中学校線や、市道柴橋平塩線、また市道島落衣線

などであり、その他、危険箇所についても、順次整備を進めていきます。

③歩道整備を含めた道路拡幅事業として、3年間での整備を目標に、早期完成に努めていきます。

公契約条例の制定について

全国の自治体で発注している公共工事、指定管理、業務委託等の入札において、価格競争の結果、労働報酬の引き下げをはじめ、事業の質やサービスの低下も懸念されている。

事業者が発注する際、賃金の最低基準を定めておく公契約条例を制定すべきと思うが見解は。

市長 一定の賃金を確保することにより競争条件が対等となり公正な競争が促されるという利点がある反面、公共事業の賃金相場が上昇し正常な経済活動を阻害するといったことも言われております。全国的にも公契約条例を制定した自治体は少ない状況で、必要な調査も多々あり、現時点での条例制定への判断は難しい状況ですので、引き続き総合的に検討する必要があります。



川越 孝男
議員

市道管理の課題について

市道上谷沢高丘線は、昭和59年7月9日にそれまでの市道高丘線を一旦廃止し、それ以上谷沢地内からの道路を併せて一体的な路線として認定されている。

ところが、用地が当時の高松農協所有となっており、昨年の豪雨災害の復旧工事に支障が出たため調査すると、昭和59年6月議会で市道の廃止や認定に付された議案の地番が誤っており、道路台帳と実質管理している道路が違っている。そこで、次の点について伺いたい。
①何故、このようなことが起きたのか、その原因は何か
②移転登記の前に市道認定のやり直しをすべきではないか
③他の市道に同様の誤りはないのか
④再発防止のため道路台帳を用地の所有や移動履歴が記録できるように改善するべきでないか

市長 ①認定された道路用地の所

有権移転が行われていないことについて、農協に確認するなどの調査をいたしました。当時の状況についてはつかめないところでした。

②市道上谷沢高丘線の市道認定については、所有権移転登記も含め次回まで調査し、あるべき姿にしてまいります。

③以前に認定された市道も数多いことから、こういった事態が判明した場合は、所有者と協議を行い、寄付をしていただくなど、市道管理の適正化に向けてまいります。

④今後、道路台帳の作成については、道路用地の所有者別面積等を記入するとともに、寄付など土地所有の移動等の経過や起終点の変更がわかるように、台帳を整備してまいります。



市道上谷沢高丘線



荒木 春吉
議員

教育行政について

①総務文教常任委員会は、2月5日に市内3中学校の管内視察を、2月19日に本市体育協会との意見交換会を持った。

天童市で起きた中1女子生徒のいじめ死についての本市教育委員会の所感と、本市小中学校で重大ないじめが起きた際の対応について伺いたい。

②2013年度の全国体力テストの本県の結果は80点満点中、小5男子53・65、同女子55・66で、中2男子42・59、同女子48・65という数値であった。小5男子は全国平均よりも低く、小5女子と中2男女は高いという傾向だった。

本市内小中学校の脳・体力向上策と本市民の天辺を高く、裾野底辺を拡げるスポーツ充実策について伺いたい。

教育委員長 ①生徒が命を失ってしまうという結果になってしまっ

たことは、極めて重く受け止めております。本市教育委員会といたしましては、改めていじめの未然防止及び早期発見の取組を徹底してまいります。その上で、万が一、重大事態が起きた場合には、教育委員会の責任の下に、迅速に丁寧な調査を行なってまいります。

②同テストにおける本市の状況は、小中いずれも全国平均を上回り、特に男子は県平均をも上回る結果となっております。今後とも、体育の授業の充実や、家庭・地域との連携を図りながら、児童生徒の体力の向上を図ってまいります。

また、最近の本市ジュニア層の活躍は目覚ましく、今後、各種団体や地域と連携しながら、市民一人一スポーツ運動につなげ、市民が身近に、気軽にスポーツに親しむ機会の拡大を図ってまいります。



小学校の体力測定



那須 稔
議員

市立病院の経営改革について

市立病院は、平成14年をピークにして、医業収益の根幹である患者数が減少してきた。深刻な経営状態である。今後の経営改革の視点から伺いたい。

①市立病院の経営形態を検討する場として病院経営形態検討委員会の設置について

②病院経営管理委員会に外部の病院経営に精通している方々からの評価・助言を入れることについて

③業務効率の向上や経費削減などに貢献できる電子カルテの導入について

④地域のニーズが高い休日夜間診療所の定点化について

⑤新たなプランを立てて病院経営の改革に取り組むべきだと考えるが、今後の市立病院の経営改善計画の策定について

市長 ①県が主催する懇談会での新たな医療体制ビジョンの方向性を確認し、県、各町とも意見交換



市立病院手術室

を重ねて、経営形態の研究を進め、その結果を踏まえ設置してまいります。

②病院経営に精通された方から適切なアドバイス有機會を設ける等、率直な意見を経営に反映させていきたいと考えております。

③費用対効果を考慮しながら、オーダーリングシステムの更新時に合せ、電子カルテの導入も検討してまいります。

④医師会と市立病院の連携がなければ実現困難な課題であり、医師会の協力のあり方や市立病院での課題整理を行いながら、地区医師会との協議を進めてまいります。

⑤県が策定する地域医療提供体制の将来の目指すべき姿を示す「地域医療ビジョン」の内容を注視し、経営改善計画を進めてまいります。

常任委員会の 行政視察報告

議会運営委員会

長野県松本市 議会運営及び議会改革に ついて

早稲田大学マニフェスト
研究所が発表している「議
会改革度調査」で、平成23年
トップになった松本市議
会は、平成21年3月議会にて
議会基本条例を制定。その
後、「政策部会」「広報部会」
「交流部会」という具体的
な体制を作り、議員一人ひと
りが責任と自覚を持って議
会改革を推進していた。ま
たそれをチェックする「進
行管理部会」（会派会長と正
副議長で組織）という合計
4つの部会を設置し、自ら
企画・立案し、運営。部会で
企画・立案した内容は、議会
運営委員会で協議・決議し
実行していた。

また制定後の取り組みと
して、政策関係では①請願、

陳情の趣旨説明の導入②移
動委員会の活用③政策提案
提言の推進④議員研修の充
実等を行っている。

また、公募した市民15名
による「ステップアップ市
民会議」を行い、議会改革に
関する市民の意見を出して
もらっているのも特徴的
だった。

長野県須坂市 議会運営及び議会改革に ついて

須坂市の議員定数は、平
成18年に議員提案により、
24人を20人に削減。削減理
由は、「職員数減少に伴い、
議員も減らしてはどうか」
という市民の意見があった
ため。同じく議題となつて
いた議員報酬については、
「議会の政策形成機能や執
行機関に対する監視機能の
一層の充実強化が求められ
ている等の理由から、議会・
議員活動に専念できるよう
な報酬をはじめ処遇の改善
が必要である」との意見に
より現状維持となった。現

在、本市でも議員の報酬と
定数について議論を行って
いるので参考としたい。

また須坂市議会では「自
由討議」を行っている。ある
議案等の採決に際して、賛
成・反対の立場を明示して、
意見を表明する「討論」に
対し、ある議案に対して議員
が自由に意見を出し合い、
いろんな角度で議案を考え
てみるというのが「討論」と
いうとらえ方だった。

また、各委員会の日程が
1委員会2日で全く重複し
ないように調整してあり、
他の委員会を知ってもら
うために始められたようだが、
現在は経験豊かな議員も傍
聴し、委員外議員としての
（委員長の許可を受け）発言
もあるとの事だった。



須坂市議会議場にて

3月議会で議員提案による条例が2つ制定されました。

寒河江市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例

本市に限らず、現在の制
度では市議会議員に当選す
れば、病気やケガ等で議会
に出席できなくても議員の
報酬等は満額支給されます。
また、受け取らず返上する
ことも出来ません（公職選
挙法の寄付の禁止）。

そこで本市議会では県内
の各議会に先立ち、公務上
およびそれに準ずる災害や、
法律で定められた感染症に
よるもの以外での病気やケ
ガ等で長期間議員活動がで
きない場合、議員報酬及び
期末手当の減額について、
条例で明確にしました。

さがえ産の酒で乾杯を推 進する条例

パブリックコメントを行
いました。お寄せ頂いた意見
とそれについての委員会の
検討結果は、市議会ホーム
ページに掲載しております。

宴席やパーティーなどの
スタートに、さがえ産の酒
による乾杯を広めることで、
本市の伝統文化の継承をは
かり、酒造業や農業その他
関連産業の発展及び活性化
郷土愛の醸成を目的として
いるのがこの条例です。

行政や事業者、市民の皆
様に、さがえ産の酒による
乾杯の普及への協力をお願
いする内容であり、罰則や
強制力もなく、何で乾杯す
るかという個人の嗜好及び
意志を尊重しております。
また、飲めない方にアル
コールを勧めるものでもあ
りません。

平成26年3月定例会議会報告会のお知らせ

寒河江市議会では議会改革の一環として、市民の皆様には市政に関する情報提供や定例会の報告及び説明、議会に対する意見等を伺い、市民に開かれた議会を目指しております。

今回も18人の議員が3班に分かれて、下記日程での議会報告会を開催いたします。多くの皆様の参加をお待ちしております。

★ 議会報告会の日程 ★

日	時	会 場
4月21日 (月)	午後7時～	若葉町公民館・宝集落センター
4月22日 (火)	午後7時～	石持町公民館・道生集落センター
4月23日 (水)	午後7時～	松川公民館・八鍬公民館
4月24日 (木)	午後7時～	日和田公民館・宮内公民館
4月28日 (月)	午後7時～	西浦公民館

※お近くの会場、ご都合のつく会場にお越し下さい。

日	議 事 内 容
19日	議会代表者会議、総務文教常任委員会意見交換会
18日	建設経済常任委員会意見交換会
17日	議会改革検討委員会
14日	尾花沢市議会行政視察団来寒
13日	市議会だより編集委員会
10日	建設経済常任委員会協議会
5日	総務文教常任委員会管内視察、総務文教常任委員会協議会
4日	代議員会
2月	全国市議会議員共済会理事会
30日	会派代表者会議、やまがた美し
29日	い森林づくり推進大会
28日	議員懇談会
24日	議会改革検討委員会、厚生常任委員会意見交換会
21日	議員懇談会、会派代表者会議、建設経済常任委員会協議会
1月	新清・公明クラブ管内視察

(1月21日～4月20日)

議 会 日 誌

寒河江市議会ホームページのご案内

議会ホームページでは、インターネットによる本会議及び予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っております。また、本会議のほか、議会関係の会議予定や議会報告会の結果等、いろいろな情報がホームページで確認できます。ぜひご利用ください。

接続方法

インターネットの寒河江市議会ホームページ(<http://www.city.sagae.yamagata.jp/docs/2011102800014/>)で下の画面につながります。



日	議 事 内 容
17日	定期総会
11日	議会改革検討委員会
9日	山形県市議会議長会定期総会、市議会だより編集委員会
7日	総務文教常任委員会協議会
3日	市議会だより編集委員会、建設経済常任委員会協議会、議員懇談会、会派代表者会議
4月	総務文教常任委員会協議会
28日	市議会だより編集委員会
24日	議会改革検討委員会
20日	議員懇談会、行政視察・意見交換会に関する報告会
19日	市議会だより編集委員会
17日	議会運営委員会
15日	議会代表者会議
6日	議会運営委員会
4日	会派代表者会議
3月	議会代表者会議
28日	議会運営委員会、市議会だより編集委員会
25日	議会運営委員会、常任委員長会議、議会改革検討委員会
20日	予算内示会、議員懇談会、全員協議会

市民の声



西根

加藤 浩司さん

下河原下町会の南北道路については、大変狭い道路であり、朝夕の通勤通学や日常生活についても不便をきたしております。道路拡幅に向け平成15年より施工されておりましたが、石川西水路から市道八鍬日田線まで、およそ170mの

区間が完成いたしました。本工事に尽力されました役員、歴代町会長、関係各位、また、水田等を提供いただいた地権者の方々に心より感謝申し上げます。この道路については西根小学校の通学路でもあり、また、陵東中学校の生徒も利用し、交通安全という意味でも大変意義のある工事であったと思います。

今後は、石川西水路から北に向かって下河原までの道路についても地区民の理解を得ながら、拡幅していただければと思います。

6月定例会の日程(予定)

6月2日(月)	本会議(議案上程、説明)
6日(金)	本会議(一般質問)
10日(火)	本会議(一般質問)
11日(水)	本会議(質疑)、予算特別委員会、各委員会・分科会
12日(木)	各委員会・分科会
13日(金)	各委員会・分科会
18日(水)	予算特別委員会、本会議(採決)

※いずれも9時30分から開会します。
※日程は変更になる場合があります。事務局(86-2111)にお問合せください。

議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際には、受付簿に住所氏名を記入の上、議場にお入りください。

議会の会議は原則公開です。

■6月定例会の請願・陳情の締め切りは5月27日正午までです。

おらがまち 紹介

清助新田町会長

佐藤 進さん

清助新田は、寛永7年に佐藤清助ほか47名が、当時富沢原と称する原野を8年の歳月をかけ、富沢地26町歩を拓かれました。

開祖の佐藤清助公は、慶安4年4月3日に永眠しましたが、その苦勞と偉大さを忘れる事のないよう、4百年経った今も4月第2日曜日に開祖祭ののぼり旗を掲げ、関係者で法要を行う

ております。

「明るく豊かな清助新田を目指して」というスローガンのもと、演芸フェスティバル、ゲートボール交流戦、合同祝賀会等を開催し、150戸、約60名の町内住民交流に取り組んでおります。

近年、地域福祉推進員の設置、高齢者等の要支援者宅を图示した防災マップを作成するとともに、防災訓練を通じ地域の防災力向上に努めております。



清助新田区長杯ゲートボール交流戦

編集後記

3月定例会で可決された、いわゆる「乾杯条例」は以前から関心がありました。

というのも、雑誌編集部に勤めていた際、山形の酒はレベルが高くて全国から注目されている事を地元の人に知って欲しい、山形の酒蔵は私と同年代が第一線で頑張っているのだから応援したいという意味を込め、何年も山形の酒のコラムを書き続けており、山形日本酒学校第9期生になったばかり、数年前から「日本酒で乾杯推進会議」の会員にもなっております。

議会で可決後、すぐ酒造会社の方々が、旅館等22カ所にさがえ産の酒を寄贈して頂いたおかげで、乾杯している様子を写真付きで新聞に大きく掲載して頂けたのではないかと思います。素晴らしきわが街、寒河江に乾杯！

(後藤 記)